

第840回 小浜市教育委員会

と き：令和4年2月18日（金）
午後3時30分～

ところ：小浜市役所 4階 401会議室

1. 会議録 第839回の承認

2. 報 告

報告第2号 諸般の報告 R4.1.20～R4.2.17

行事予定 R4.2.18～R4.3.31 (P1～P4)

【教育総務課】【生涯学習スポーツ課】

報告第3号 小浜市教育委員会委員の任命について (P5)

【教育総務課】

3. 議 案

議案第2号 令和3年度3月補正予算の要求について (P6～P7)

【教育総務課】【生涯学習スポーツ課】

議案第3号 令和4年度当初予算の要求について (P8～P13)

【教育総務課】【生涯学習スポーツ課】

議案第4号 小浜市立小中学校に勤務する教職員の私有車出張取扱要綱の一部改正
について (P14～P27) 【教育総務課】

4. 教育長報告

5. その他

行事予定

(2月18日～3月31日)

【教育総務課】

月 日	場 所	内 容	出席(参加)予定者
2月18日(金)	庁内	令和3年度小浜市教育委員会表彰式	教育長・全委員
2月18日(金)	庁内	【第840回定例会教育委員会】	教育長・全委員
2月18日(金)	庁内	令和3年度第2回小浜市総合教育会議事前協議	教育長・全委員
2月21日(月)	議場	【小浜市議会3月定例会 開会】(3.22まで 会期30日間)	教育長他職員
2月25日(金)	オンライン	令和3年度第4回校長会	教育長、山崎職務代理者
3月1日(火)	庁内	令和4年度採用小浜市奨学資金貸付選考委員会	山崎職務代理者・教育委員
3月4日(金)	庁内	令和3年度第2回小浜市総合教育会議	市長、教育長、全委員
3月14日(月) 15日(火)	議場	【小浜市議会3月定例会 一般質問】	教育長他職員
3月18日(金)	庁内	【第841回定例会教育委員会】	教育長、全委員
3月22日(火)	議場	【小浜市議会3月定例会 委員長報告・採決】	教育長他職員
3月29日(火)	庁内	退職教職員感謝状贈呈式	市長・教育長他職員
3月31日(木)	庁内	市職員退職者辞令交付式	教育長他職員
学校行事			
3月11日(金)	小浜中学校	卒業式 午前10時開式	教育長
	小浜第二中学校	卒業式 午前9時開式	上田委員
3月15日(火)	雲浜小学校	卒業式 午前9時開式	村上委員
	小浜美郷小学校	卒業式 午前10時20分開式	山崎職務代理者
3月16日(水)	小浜小学校	卒業式 午前9時開式	桂田委員
	加斗小学校	卒業式 午前9時開式	教育長
3月17日(木)	内外海小学校	卒業式 午前9時開式	上田委員
	今富小学校	卒業式 午前9時開式	村上委員
	中名田小学校	卒業式 午前9時開式	山崎職務代理者
3月18日(金)	西津小学校	卒業式 午前9時開式	桂田委員
	口名田小学校	卒業式 午前9時開式	教育長

報告第3号

小浜市教育委員会委員の任命について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、令和3年第4回（12月）小浜市議会定例会において、下記の者を小浜市教育委員会委員に任命することについて同意を得て、任命したので報告します。

記

小浜市教育委員会委員

氏名 上田 俊彦（うえだ としひこ）

任期 令和4年2月1日～令和8年1月31日（4年間）

小浜市議会議決日 令和3年12月20日

議案第2号

令和3年度3月補正予算の要求について

令和3年度3月補正予算の要求について意見を求める。

令和4年2月18日 提出

小浜市教育委員会
教育長 窪田 光宏

令和3年度3月補正予算の概要(財源補正を除く)

【教育総務課】

(単位:千円)

新規の別	事業名	予算額	事業の内容
	小浜市学校教育応援基金積立金	200	学校教育の振興に対する寄附金を基金に積み立てるための積立金の増額補正
	小学校管理諸経費	3,487	光熱水費および燃料費の不足に対応するための増額補正 ・電気料 2,120千円 感染症対策として設置したエアコンの稼働や換気の徹底に伴う使用量の増 ・燃料費 1,367千円 燃料単価の増額等に伴う燃料費の増
	小学校体育館照明改修(LED化)事業	△ 5,239	工事完了による事業費の精算に伴う減額補正
	中学校管理諸経費	488	燃料費の不足に対応するための増額補正 燃料単価の増額等に伴う燃料費の増
計		△ 1,064	

【生涯学習スポーツ課】

(単位:千円)

新規の別	事業名	予算額	事業の内容
	公民館施設維持補修費	3,058	雲浜公民館空調設備故障に伴う工事のための増額補正 ・工事請負費 3,058千円
	文化会館駐車場用地取得事業	12,000	平成22年3月に土地開発基金により取得した文化会館駐車場用地の購入費について、資金編入計画に基づき土地開発基金に繰り入れるもの。
	図書館運営管理費	2,634	新型コロナウイルス感染症対策として必要な消耗品および備品の購入のための増額補正
	【繰越明許費】 市営体育施設管理事業		事業内容:小浜市武道館トイレ改修工事(工事請負費 1,792千円) トイレを洋式化するための資材が、コロナ禍の影響により調達に必要以上の日数を要することから、年度内の工事完了が困難であるため。
計		17,692	

議案第3号

令和4年度当初予算の要求について

令和4年度当初予算の要求について意見を求める。

令和4年2月18日 提出

小浜市教育委員会
教育長 窪田 光宏

令和4年度小浜市教育委員会当初予算

【歳出】

(単位：千円)

課 名	予 算 項 目		予算額	歳出予算の主なもの
教育総務課	教育総務費	教育委員会費	2,293	
		事務局費	89,005	
		教育指導費	62,236	No. 1～11
	小学校費	学校管理費	165,312	
		教育振興費	157,268	No. 12～16
	中学校費	学校管理費	102,037	No. 17
		教育振興費	45,817	No. 12～15
	教育総務課計			623,968
生涯学習課	社会教育費	社会教育総務費	121,278	No. 18
		公民館費	162,431	No. 19～20
		文化会館費	28,410	No. 21～22
		図書館費	31,734	No. 23～24
	保健体育費	保健体育総務費	26,345	
		体育振興費	17,107	No. 25～26
		体育施設費	53,061	No. 27
		温水プール費	50,093	
生涯学習課計			490,459	
教育委員会計			1,114,427	

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和4年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R4-R3	担当課
教育費						
1		スクールソーシャルワーカー配置事業	1,449	1,545	△ 96	教育総務課
	目的・概要	問題を抱えた児童・生徒を取り巻く家庭、友人、地域、学校等の環境へ働きかけたり、学校、関係機関と連携して問題解決を図る。				
	事業内容	スクールソーシャルワーカーを配置し、児童・生徒・家庭の支援を行ったり、家庭・学校と関係機関をつなぐたり、問題解決のためのアドバイスや指導を行う。				
2		いじめ等問題行動対策総合サポート事業	1,436	1,504	△ 68	教育総務課
	目的・概要	市内小中学校におけるいじめや暴力等の問題行動に対して、いじめ等問題行動対策委員会、教育委員会、小中学校の連携により改善・対策を図る。				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・弁護士、学識経験者等で構成するいじめ等問題行動対策委員会を開催する。 ・中学校に学習支援員を配置し、個別の学習支援や生活指導の充実を図る。 ・教育委員会ホームページ内でいじめ等相談窓口を運営し、相談機関の充実を図る。 				
3	拡充	ふるさと小浜食育推進事業	1,980	841	1,139	教育総務課
	目的・概要	食に関する体験学習や地場産学校給食を通じて、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りを持つ児童・生徒の育成を図るとともに、地域の食文化への理解を深める。				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生の料理教室（ジュニアキッチン）の実施 ・中学生の魚さばき体験の実施 ・小浜の特産食材など地場産食材を使用した学校給食、食に関する授業の実施 				
4		小浜の未来を担う総合教育事業	2,896	2,981	△ 85	教育総務課
	目的・概要	ふるさと小浜の魅力を学び郷土愛を強く持つ志高き児童生徒、若者の育成に重点をおき、自分と社会（小浜）との関係を意識したキャリアデザイン力の育成を図る。				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小浜に対する郷土愛をさらに高め、未来を担う上で必要な資質、能力を育成するため、ダイナミックな活動を展開 ・学校の規模、地域性、独自性を最大限に生かした活動を計画 				
5		ふるさとの魅力発信推進事業	400	0	400	教育総務課
	目的・概要	児童生徒が郷土の先人や歴史、自然、伝統・文化、観光資源等を学ぶとともに、地域の自然や文化等に係る活動を通して地域の魅力に気づき、理解を深め、ふるさとを愛する心と社会に貢献する志を育成する。				
	事業内容	令和3年度～令和7年度に市内すべての小中学校でふるさとをアピールするCM作成に取り組む。				
6	新規	人権教育研究推進地域事業	800	0	800	教育総務課
	目的・概要	「拉致問題」を取り上げて学習することにより、児童生徒の人権感覚を研ぎ、自他の人権を守ろうとする態度の育成に努める。				
	事業内容	小学6年、中学3年を重点学年とし、発達段階に応じて拉致問題理解教育を行う。				
7		学校生活支援員設置事業	29,507	26,622	2,885	教育総務課
	目的・概要	悩み、不安、ストレス等を抱える児童・生徒の学校生活を支援し、児童・生徒が安心して生活できる環境を提供する。				
	事業内容	「学校生活支援員」（小学校19名・中学校2名）を配置し、学級担任等との連携のもと、支援を要する児童・生徒に対し学校生活や学習活動の支援を行う。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和4年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R4-R3	担当課
8		学校運営支援員設置事業	2,618	2,618	0	教育総務課
	目的・概要	教員の負担軽減を図るために学校運営支援員を配置し、教員が児童生徒の指導、教材研究等に注力できる体制を整備する。				
	事業内容	学校運営支援員を配置し、学習プリントの印刷や実験の準備等学級担任補助業務を行うことにより教員の負担軽減を図る。				
9		小浜市スクールカウンセラー配置事業	464	465	△ 1	教育総務課
	目的・概要	いじめや不登校などの児童・生徒の抱える問題に対応するための専門職員を配置し、教育相談体制の充実を図る。				
	事業内容	専門的な知識と経験を持つ「スクールカウンセラー」を配置し、児童・生徒および保護者を対象にカウンセリングにあたる。				
10		部活動指導員設置事業	1,501	1,501	0	教育総務課
	目的・概要	教員の負担軽減を図るために部活動指導員を配置し、教員が生徒の指導、教材研究等に注力できる体制を整備する。				
	事業内容	部活動指導員を中学校に配置することにより、部活動の技術指導や大会への引率等を行うことで、中学校の部活動の充実および教職員の負担軽減を図る。				
11	新規	資質能力育成対策事業	11,028	0	11,028	教育総務課
	目的・概要	資質能力の育成を目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進める。				
	事業内容	資質能力の育成を図るための研究推進および学習指導法や評価方法の研究 外国語支援員の派遣、日本語指導支援員の配置、ICT支援員の配置				
12		小中学校通学費助成事業	5,808	6,308	△ 500	教育総務課
	目的・概要	義務教育の円滑な運営のため、遠距離通学の児童・生徒に対して通学費の一部を助成することにより、保護者負担の軽減を図る。				
	事業内容	通学距離4 ^{km} 以上(美郷小は2 ^{km} 以上)の小学校児童は全額補助、中学校生徒のあいあいバス利用者は年間の保護者負担の上限を12,000円とし、JR利用者は運賃の80%を補助する。				
13		小中学校スクールバス運行事業	80,791	80,145	646	教育総務課
	目的・概要	公共交通機関の運行していない地域にスクールバスを運行させる。				
	事業内容	スクールバス運行協会へ運行を委託する。				
14		小中学校教育用コンピュータ整備事業	57,774	57,563	211	教育総務課
	目的・概要	小中学校におけるコンピュータによる情報教育の推進を図る。				
	事業内容	コンピュータ整備および保守点検等、情報教育環境を充実させる。				
15		小中学校ICT教育環境整備事業	16,916	17,003	△ 87	教育総務課
	目的・概要	新学習指導要領に位置付けられている情報活用能力の育成に対応するため、普通教室等にICT機器を配備し、授業の質と学習効果の向上を図る。				
	事業内容	ICT教育環境の整備(教師指導用タブレット・教室用大型提示装置等)を行う。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【一般会計】

(単位：千円)

No.	新規等	事業名	令和4年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R4-R3	担当課
16		小学校理科教育等設備整備事業	1,300	1,287	13	教育総務課
	目的・概要	理科教育振興法に基づき理科等の設備を充実し、教育振興を図る。				
	事業内容	教材用理科備品を購入する。				
17	新規	中学校体育館照明改修（LED化）事業	23,137	0	23,137	教育総務課
	目的・概要	各中学校体育館の照明器具（水銀灯）製造中止に伴い、改修（LED化）を行う。				
	事業内容	体育館の照明器具（水銀灯）の改修（LED化）工事				
18		子ども教室事業	823	671	152	生涯学習 スポーツ課
	目的・概要	体験学習活動などを通じて子どもたちの健全な育成を図る。				
	事業内容	各地区の公民館等において、主に小学生を対象に体験学習活動や地域の人々との交流活動などを実施する。				
19		公民館耐震化事業	41,986	43,450	△ 1,464	生涯学習 スポーツ課
	目的・概要	公民館の耐震化や長寿命化により、利用者の安全を図る。				
	事業内容	松永公民館の耐震補強工事、長寿命化工事 等				
20		学級講座事業	622	692	△ 70	生涯学習 スポーツ課
	目的・概要	多くの市民に生涯学習の機会を提供し、地域課題の解決および地域の活性化を図る。				
	事業内容	年齢を問わず誰でも気軽に生涯学習が行えるよう各地域で講座を開催する。				
21	拡充	文化振興事業	3,700	2,700	1,000	生涯学習 スポーツ課
	目的・概要	市民の文化活動を支援し、地域に根差した特色ある芸術文化を創造することにより、心豊かな市民社会を形成する。				
	事業内容	文化協会の活動推進、文芸おばまの事業補助を行う。				
22		「ちりとてちん」ホームグラウンド事業	3,237	1,787	1,450	生涯学習 スポーツ課
	目的・概要	「ちりとてちん」の落語のまちとして、市民が落語文化に親しむ機会を提供するとともに、全国から参加する女性落語の全国大会と関連行事を開催し、落語ファンによる交流人口増加につなげる。				
	事業内容	旭座上方落語会、第14回ちりとてちん杯全国女性落語大会、地域住民対象の地域落語会等の開催				
23		図書館運営管理費	31,511	31,801	△ 290	生涯学習 スポーツ課
	目的・概要	図書館の適正な運営管理を行い、市民の教育・文化の発展を図る。				
	事業内容	市民ニーズに沿った図書の購入、図書館システムや設備の適正な管理・運営				
24		ブックスタート事業	188	184	4	生涯学習 スポーツ課
	目的・概要	絵本を通して親から子へ「ことばかけ」の行為を行うことにより、親子の絆とコミュニケーションを深める。				
	事業内容	6カ月児健診の参加者に読み聞かせを行い、絵本やおすすめ絵本リスト等の入った「ブックスタートパック」をプレゼントする。				

◆ 歳出予算の主なもの <会計別・款別>

【 一般会計 】

(単位 : 千円)

No.	新規等	事業名	令和4年度 当初予算額	前年度 当初予算額	増減額 R4-R3	担当課	
25		まちづくりスポーツ振興事業	9,107	9,385	△ 278	生涯学習 スポーツ課	
	目的・概要	幼児から高齢者までの市民が主体的・継続的にスポーツ活動に親しむことができるよう各種スポーツ教室・大会を開催し、またスポーツ団体の活動を支援育成する。					
	事業内容	市民スポーツ大会・スポーツ教室等の開催、スポーツ団体等の支援					
26		小浜市地域スポーツ向上事業	5,000	5,100	△ 100	生涯学習 スポーツ課	
	目的・概要	福井国体で高まったスポーツへの関心と、大会にて収められた功績を今後も継続させるため、関係団体を支援する。					
	事業内容	競技力向上と組織強化を図り地域スポーツが活性化することを目的とし、小浜市スポーツ協会および加盟団体の環境整備・選手育成を補助する。					
27		市営体育施設管理事業	54,061	53,510	551	生涯学習 スポーツ課	
	目的・概要	市営体育施設の効率的な運営および維持管理を行い、市民へ安定したスポーツ環境を提供する。					
	事業内容	市営体育施設に係る指定管理料、維持管理経費、体育施設備品購入					
28	職員 7人	生涯学習講座事業	0	0	0	生涯学習 スポーツ課	
		目的・概要	市民の学習環境の充実を図るため、講座を開催する。				
		事業内容	福井ライフ・アカデミー共催講座等を活用し、市民ニーズにあった講座を開催する。				
29	職員 7人	文化いかん・たいかん・きょうかん事業	0	0	0	生涯学習 スポーツ課	
		目的・概要	市民参加型の講座等を実施し、地域文化活動の活性化を図り、市民に文化会館に来る楽しみを提供する。				
		事業内容	文化活動講座、ホワイエコンサート、ホワイエギャラリー等を開催				

議案第4号

小浜市立小中学校に勤務する教職員の私有車出張取扱要綱の一部改正について

小浜市立小中学校に勤務する教職員の私有車出張取扱要綱の一部を改正する訓令の制定について承認を求める。

令和4年2月18日 提出

小浜市教育委員会
教育長 窪田 光宏

小浜市立小中学校に勤務する教職員の私有車出張取扱要綱を改正する
訓令

小浜市立小中学校に勤務する教職員の私有車出張取扱要綱（平成13年教育委員会訓令第1号）の一部を次のように改正する。

様式第1号を次のように改める。

私有車公務使用届出書(教職員用)

年 月 日 提出

所属長 確認	使用者職・氏名 (職)		免許の種類	免許取得年月日	
	車名	車種	製造年度・型式	登録番号	
乗車定員 人	車検証の有効期限		自動車の取得年月日	*学校登録番号	
損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額 (免責金額)
自賠責任 共済			対人 対物 搭乗者傷害	自 至 ~	万円 (免責金額 万円) 万円

* 学校登録番号については、学校長の承認を受けた後、学校において記入し、使用承認を受ける際、私有車使用承認簿に必ず記入する。

任意保険の更新記録

所属長 (確認) ...	損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額(免責金額)
	自動車保険 (任意)			対人	令和 年 月 日	万円
				対物	~	(免責金額 万円)
				搭乗者傷害	令和 年 月 日	万円
	自動車保険 (任意)			対人	令和 年 月 日	万円
				対物	~	(免責金額 万円)
				搭乗者傷害	令和 年 月 日	万円
	自動車保険 (任意)			対人	令和 年 月 日	万円
				対物	~	(免責金額 万円)
				搭乗者傷害	令和 年 月 日	万円

私有車公務使用届出書(学校長用)

年 月 日 提出

教育長 承認印		使用者職・氏名 (職)	免許の種類	免許取得年月日	
車名	車種	製造年度・型式	登録番号		
乗車定員	車検証の有効期限	自動車の取得年月日	*学校登録番号		
人					
損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額 (免責金額)
自賠責任 保険 共済			/	自 至	/
自動車保険 (任意)			対人	～	万円
			対物		(免責金額 万円)
			搭乗者傷害		万円

* 学校登録番号については、学校長の承認を受けた後、学校において記入し、使用承認を受ける際、私有車使用承認簿に必ず記入する。

任意保険の更新記録

教育長印	損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額(免責金額)
(承認) ・ ・	自動車保険 (任意)			対人	令和 年 月 日	万円
				対物	～	(免責金額 万円)
				搭乗者傷害	令和 年 月 日	万円
(承認) ・ ・	自動車保険 (任意)			対人	令和 年 月 日	万円
				対物	～	(免責金額 万円)
				搭乗者傷害	令和 年 月 日	万円
(承認) ・ ・	自動車保険 (任意)			対人	令和 年 月 日	万円
				対物	～	(免責金額 万円)
				搭乗者傷害	令和 年 月 日	万円

様式第2号を次のように改める。

私有車公務使用承認簿(教職員用)

月分

下記用務により出張しますが、公用車の使用および公共交通機関の利用ができないため私有車を公務に使用したいので承認を申し上げます。

学校名 使用年月日 使用時間	学校登録番号	発着	用務地 用務地住所	走行距離 有料道路 駐車料	使用承認		氏名 事前 点検	備考
					校長	教頭		
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	

※同乗者がある場合等、必要事項を備考欄に記入する。 ※変更が生じた場合は二重線で訂正する。
 ※有料道路を使用する場合は、利用区間名を備考欄に記入する。
 ※駐車料金が生じる場合は、駐車場名等必要事項を備考欄に記入する。

※事前点検(点検が終了したときは、□にレ点を記入する)。
 ・ブレーキ ・タイヤ ・原動機 ・灯火装置および方向指示器
 ・バッテリー ・ウインドウオッシャおよびワイパー ・その他

私有車公務使用承認簿（学校長用）

月分

下記用務により出張しますが、公用車の使用および公共交通機関の利用ができないため私有車を公務に使用したいので承認を申し上げます。

学校名		学校登録番号		職名		氏名	
使用年月日 使用時間	用務名 用務時間	発着	用務地 用務地住所	走行距離 有料道路 駐車料	使用承認		備考
					校長	事前 点検	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	

※同乗者がある場合等、必要事項を備考欄に記入する。 ※変更が生じた場合は二重線で訂正する。
 ※有料道路を使用する場合は、利用区間名を備考欄に記入する。
 ※駐車料金が生じる場合は、駐車場名等必要事項を備考欄に記入する。

※事前点検（点検が終了したときは、□にレ点を記入する）
 ・ブレーキ ・タイヤ ・原動機 ・灯火装置および方向指示器
 ・バッテリー ・ウインドウウォッシャーおよびワイパー ・その他

附 則

この要綱は、公布の日から施行する。

議 案 内 容 要 点

議案第 4 号 小浜市立小中学校に勤務する教職員の私有車出張取扱要綱の一部改正について

1) 改正理由

各種手当や旅行命令簿等の様式改正について（令和 3 年 1 0 月 2 7 日付教職第 3 7 2 号教職員課長通知）により、各種手当の届等にかかる押印が不用となったことに伴う現行様式の改正。

2) 内容

小浜市立小中学校に勤務する教職員の私有車出張取扱要綱（平成 1 3 年教育委員会訓令第 1 号）の一部を次のように改正する。

【改正後・現行比較】

改正後	現行
本文（略） <u>様式第 1 号（第 6 条関係）</u>	本文（略） <u>様式第 1 号（第 6 条関係）</u>

様式第1号(第6条関係)

私有車公務使用届出書(教職員用)

年 月 日 提出

所属長	使用者職・氏名		免許の種類	免許取得年月日	
確認	(職)				
車名	車種	製造年度・型式	登録番号		
乗車定員	車検証の有効期限	自動車の取得年月日	*学校登録番号		
人					
損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額 (免責金額)
自賠責任 保険 共済			自 至		
自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	~	万円 (免責金額 万円) 万円

* 学校登録番号については、学校長の承認を受けた後、学校において記入し、使用承認を受ける際、私有車使用承認簿に必ず記入する。

任意保険の更新記録

所属長 (確認)	損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額(免責金額)
・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円
(確認) ・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円
(確認) ・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円

様式第1号(第6条関係)

私有車公務使用届出書

年 月 日 提出

所属長	使用者職・氏名		免許の種類	免許取得年月日	
確認	(職)				
車名	車種	製造年度・型式	登録番号		
乗車定員	車検証の有効期限	自動車の取得年月日	*学校登録番号		
人					
損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額 (免責金額)
自賠責任 保険 共済			自 至		
自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	~	万円 (免責金額 万円) 万円

* 学校登録番号については、学校長の承認を受けた後、学校において記入し、使用承認を受ける際、私有車使用承認簿に必ず記入する。

任意保険の更新記録

所属長 (確認)	損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額(免責金額)
・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円
(確認) ・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円
(確認) ・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円

様式第1号(第6条関係)

私有車公務使用届出書(学校長用)

年 月 日 提出

教育長 承認印	使用者職・氏名 (職)		免許の種類	免許取得年月日
	車名	車種	製造年度・型式	登録番号
乗車定員 人	車検証の有効期限		自動車の取得年月日	*学校登録番号
損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間
自賠責任 共済			対人 対物 搭乗者傷害	自 至 ～ 万円 (免責金額 万円) 万円

* 学校登録番号については、学校長の承認を受けた後、学校において記入し、使用承認を受ける際、私有車使用承認簿に必ず記入する。

任意保険の更新記録

教育長印	損害保険の種類	契約先	証書番号	担保種類	保険期間	保険金額(免責金額)
(承認) ・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円
(承認) ・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円
(承認) ・	自動車保険 (任意)			対人 対物 搭乗者傷害	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日	万円 (免責金額 万円) 万円

様式第2号（第6条関係）

様式第2号（第6条関係）

私有車公務使用承認簿(教職員用)

月分

下記用務により出張しますが、公用車の使用および公共交通機関の利用ができないため私有車を公務に使用したいので承認を申し出ます。

学校名 使用年月日 使用時間	学校登録番号 用務名 用務時間	発着	用務地 用務地住所	走行距離 有料道路 駐車料	使用承認		氏名 事前点検	備考
					校長	教頭		
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	
				km 円 円			<input type="checkbox"/>	

※同乗者がある場合は、必要事項を備考欄に記入する。 ※変更が生じた場合は二重線で訂正する。
 ※有料道路を使用する場合は、利用区間を備考欄に記入する。

※事前点検(点検が終了したときは、□にレ点を記入する。
 ・ブレーキ ・タイヤ ・原動機 ・灯火装置および方向指示器
 ・バッテリー ・ウィンドウォッシャーおよびワイパー ・その他

私有車校務使用承認簿

使用承認	校長 教頭 取扱者			学校登録番号
下記用務により出張しますが、公用車の使用および公共交通機関の利用ができないため私有車を公務に使用したいので承認を申し出ます。				
同乗者氏名			印	印
用務	予定			
	変更			
使用日時	予定	発校	年 月 日 時 分	
	変更	帰校	年 月 日 時 分	
旅行経路	予定	発校	年 月 日 時 分	
	変更	帰校	年 月 日 時 分	
走行距離	走行前		km	
	走行後		km	
有料道路料金	支出区分	1 使用料および賃借料		2 旅費(車賃)
	～	円	～	円
有料駐車場料金	～	円	～	円
	～	円	～	円
事前点検	<input type="checkbox"/> ブレーキ <input type="checkbox"/> タイヤ <input type="checkbox"/> バッテリー <input type="checkbox"/> 原動機 <input type="checkbox"/> 灯火装置および方向指示器 <input type="checkbox"/> ウィンド・ウォッシャーおよびワイパー <input type="checkbox"/> その他			

私有車公務使用承認簿（学校長用）

月分

下記用務により出張しますが、公用車の使用および公共交通機関の利用ができないため私有車を公務に使用したので承認を申し上げます。

学校名		学校登録番号		職名		氏名	備考
使用年月日 使用時間	用務名 用務時間	発着	用務地 用務地住所	走行距離 資料道路 駐車料	使用承認 校長	事前 点検	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	
				km 円 円		<input type="checkbox"/>	

※用務名が異なる場合は、必要事項の欄を欄に記入する。 ※実業が生じた場合は二重線で訂正する。 ※事前点検（点検が終了したときは、に点を記入する。
 ※資料道路の使用する場合は、利用区間各々の欄を欄に記入する。 プレーン ・ タイヤ ・ 駆動輪 ・ 打込装置および方向指示器
 ※駐車料金が生じる場合は、駐車場名等必要事項の欄を欄に記入する。 ・ バッテリー ・ ウインドウガラスおよびワイパー ・ その他

3) 附則

施行日／公布の日から施行する。